

だんだん



うんめやんだぜの

「去年はオレと同んなじで小せっけども、今年は何だやらよくできたって。三杯酢にするともっとツヤがでらんでの」と一人暮らしの高沢静さん(79歳・大荒戸)は赤カブを手に笑います。ウテがよかったから? 「そっけんごとねての」と、さらに大きく笑う高沢さんの声が谷間にこだましました。野菜の取り入れが終わるころ、市内は一斉に白い冬を迎えます。

主な内容

- 【特集】川はだれのもの…… 2-5
- ～親善使節団がイタリア・コモ市を訪問～十日町・コモ姉妹都市提携30周年…… 6-7
- おめでとうございます! 叙勲・表彰…… 8-10
- 十日町市と十日町地域広域事務組合の職員給与をお知らせします…… 12-15
- 地域の風～支所からのたより～…… 16-17

特集 川はだれのもの

～第7回信濃川水なしサミット2005
とおかまち河川・水フォーラム開催～



十日町市には「日本一の大河・信濃川」が貫流しています。でもその水は市内および近隣の4つの水力発電所のために取水され、渇水時には維持流量毎秒7㎡の水が流れるだけの「小河川」状態となっています。特に夏場は歩いて渡れるほどで、水温が30℃を超えるなど、魚もすめないひん死の石河原と化しています。

伏流水や地下水の水位低下も深刻な問題となっており、地方を流れる河川が都市部の便利な生活のために独占的に利用され続け、河川環境は極端に悪化しています。

信濃川の支川・清津川についても同様で、さらに、発電に利用された後の水は水系の異なる魚野川に流されているという実態があります。

一方、水力発電所で発電された電力が主に首都圏の電車運行のために使われている実態は、ほとんど首都圏の住民には伝わっていません。昨年の中越大震災で貯水・送水施設が破損して発電が止まったときも、代替の電力でまかなったために影響は表面化しませんでした。

地球温暖化が進み、二酸化炭素排出量の抑制が世界共通の課題となっている中で、水力発電は二酸化炭素を排出しないクリーンエネルギーとして評価されている一面もあり、社会全体の世論として一つの方向を見いだすのが難しい状況でもあります。

清津川では今年、信濃川では10年後の平成27年に水利権更新の時期を迎えます。こうした状況をみんなで認識し、これからの信濃川・清津川をどうやって大河・清流に戻し、次代の子どもたちに引き継いでいったらいいのかを考えるシンポジウムが開かれました。

11月11日(金)に450人が参加し、小池百合子環境大臣を招いてクロス10で開催された「第7回信濃川水なしサミット2005 とおかまち河川・水フォーラム」の様を、内容を抜粋して紹介します。

東京の電車は 信濃川の水で走る

冒頭のあいさつで実行委員長である田口市長は、「信濃川は、367kmの流れを持つ日本最長の大河川です。太古の昔から流域の豊かな自然をはぐくみ、地味あふれる水田地帯を形成してきました。しかし、昭和初期からの数度の水力発電開発によって信濃川の流水は大量取水され、今では魚もすめないほど枯渇しています。首都圏の電車運行がこの犠牲の上に立っていることを都市住民はもっと認識してほしいと思います。水利権更新の時期を目前に控え、循環型社会の構築のために今何をすべきか、今、川に何が必要なのかをみんなで考えたいと思います」と、現状をふまえての問題提起を行いました。

続いて来賓あいさつに立った筒井信隆衆議院議員は、「水の流れていない川は川とは言えません。改正河川法の維持流量はそれを満たすものでなければならぬし、川の機能と水利用は両立させなければならぬ。川を川として維持するために全力をあげて取り組みます」と述べました。

同じく来賓の高鳥修一衆議院議員は、「昭和14年からの水力発電取水は時代の要請が生んだもの。時代が変わったことをJRからも考えほしいと思います。都市住民・都市出身

国会議員も水やエネルギー、食糧、人材が地方によって支えられていることを理解していない。皆さんの活動が実を結ぶようしっかりと勉強したいと思います」とあいさつしました。

人も川に戻そう

続いて「川へ行こう!!」と題して山田努(社)十日町青年会議所信濃川委員長による活動報告が行われました。



山田さんは、地域に古くから伝わる信濃川の

「はえなわ漁」「筒かけ漁」を80歳の古老から再現してもらい、獲った魚でミニ水族館を作ったこと、地震による発電用取水施設損傷により信濃川の流量が増している機会を生かして、カヌーによる川下りを実施したことなどを、ビデオや写真投影を使って報告しました。

そして、「全行程63kmの川下りはふだんの20倍の水量の中で行うことができて夢のようでした。川に水を戻すのと同じように、川に人を戻す(川に親しむ)ことも大切なので、これからも活動を続けていきたいと思っています」と結びました。

サケが戻ってきた！



次に「信濃川中流域水環境改善協議会の取組について」と題して宮川勇二国土交通省信濃川河川事務所長

による話題提供が行われました。

この中で宮川さんは、平成11年に減水区間5市町村を含む関係機関による協議会を発足させてから昨年までに、12回の検討会や試験放流を行ったことなどを報告。毎秒41・42㎡の放流では夏場の水温上昇も抑えられたこと、魚類もオイカワ、ウグイ、サケともに増えていること、アユも確認されたこと、特にサケは宮中取水ダムトラップで一昨年秋季に22尾の採捕だったものが昨年は45尾、放水量の多い今年は600尾と格段に多くなっていることなどを資料をもとに説明しました。

また、一定水量の放流から変動水量の放流へと移行することの必要性と可能性について、提言も行いました。

小池環境大臣、水を語る

続いて基調講演に移り、小池百合子環境大臣が「水環境保全への取組」と題して講演を行いました。



環境と水利用の両立をめざす

小池大臣はまず、「私は小池、総理大臣は小泉、私の前任の環境大臣は川口、その前は清水と、みんな水に関係する名を持つ者ばかりです」と会場を沸かせてから本題に入りました。

日本が二酸化炭素排出削減を京都議定書で約束した1990年レベルから6%削減するには、昨年までに増えた7・4%を加えた13・4%減らさなければならぬこと、国を挙げて取り組んだクールビズが流行語大賞の有力候補であること、21世紀は水の世紀であり水に関する課題が地球規模で深刻になっていることなどを述べた後、「この地域が信濃川の減水問題で悩んでいることは承知しており、さまざまな活動を行っていることに敬意を表します。河川行政は、災害を防ぎながら流域住民が

水の恩恵を最大限に受けるようにしなければなりません」と、この問題に一定の理解を示しました。

その上で、「一方で、水力発電は二酸化炭素を排出しないクリーンエネルギー」としての一面もあります。水力発電と水環境が両立するように、流域と関係機関が共通認識を持つて解決に向けて努力することが重要です」と結びました。

本音を語ろう

休憩後、「大河信濃川の再生に向けて」と題してパネルディスカッションが行われ、内容充実のフォーラムを締めくくりました。

参加したのは次の皆さんです。

(敬称略)

- コーディネーター
大熊 孝
(新潟大学自然科学系工学部教授)
- アドバイザー
宮川 勇二
(国土交通省信濃川河川事務所長)
- パネリスト
中村アイ子
(A.T.T.流域研究所編集委員)
- 樋熊 清治
(信濃川をよみがえらせる会会長)
- 太田 祐子
(流域女性代表)
- 山本 茂穂
(清津川流水問題懇談会会長)
- 田口 直人
(十日町市長)



影響しており、川口町の魚野川と信濃川の合流点では、どっちが本流でどっちが支流かわからない姿とな

って現れています。

今年12月末日をもって水利権更新を迎えますが、今の時点でまだ何の姿も見えません。清津川の発電所の発電量は東京電力の発電量全体のわずか0・03%に過ぎません。発電レ



都市住民として 真剣に考えます



中村 A.T.T.流域研究所のA.T.T.は、荒川、多摩川、利根川の頭文字をとったものです。東京大学大学院で河川環境にかかわる住民運動を研究している25歳です。

信濃川の水で発電された電力で東京の電車が動いていることを、今回初めて知りました。信濃川には「日本一の大河」というイメージを抱いていましたが、あまりにも水が少ないのでびっくりしました。東京で生活する豊かさは、支えるまわりの地域があるからだということも実感しました。

都市に住む者の一人として、このことを多くの人に伝えるとともに、次代を担う子どもたちに、どういふ川を残していけるのかを真剣に考えたいと思います。

お互いが手をつなぐ活動を

太田 子どものころ、信濃川をプール代わりに遊び、河原でグミを探って帰りに校歌を大声で歌ったことが思い出としてよみがえります。信濃川が誇りでした。それが、減水が

ベルから言えば必要かどうかは明白ですが、問題は魚野川流域の土地改良事業に、清津川の水も含めて水利権が介在している点です。

国・県ともに清津川、魚野川両水系の言い分は同等だと言うが、これでは本来の水系が無視されていると言わざるを得ない。農業用水の要望も本来水系に戻す要求も、国がその気になれば必ずできるはずだ。

清津川の水を取り戻し、信濃川の水不足解消を成し遂げて次代の人たちに引き継ぐことが、私たちの生涯の務めだと思っています。

全力で 取り組みます

田口 私も信濃川で育ちました。今も毎日信濃川を渡って市役所に通っています。まさに母なる川で、遠く縄文の昔から私たちの地域の自然や文化の源でした。それが今ではひ



どんどん進み、歩いて信濃川を渡ったときはとても切ない気持ちでいっぱいでした。

中越大地震で水道が止まったとき、水の大切さ、ありがたさを実感しました。地震の影響で信濃川に水が戻り、川の上に朝もやがかかる姿が見られるようになりました。これが昔の姿だと知り、ずっと続いてほしいと思います。来年から従来通りに取水され、この姿が見られなくなるのは残念です。都市の利便性とその地域の環境回復を調和させるために、お互いが手をつなぐような活動をしていきたいと思っています。

昔のままの信濃川に戻して



樋熊 今年82歳ですが、精神年齢は18歳・肉体年齢は19歳と自称しています。というのも、今の80歳代以上は生まれたときから川で遊び、川で育ちました。川で鍛えた体は衰えませんが長生きをします。人が川に親しむことはこれほどの意味があります。

日本のトンネル技術は世界に冠た

ん死の状態地下水位も年々低下し、消雪パイプや水道用水の確保にも困難が生じてきています。

川には満々と水がないとその機能が生かされません。ときには洪水も必要で、流れてきた土砂が良質な砂利や砂に活用できます。今、それが足りずに水田の下を掘り返して採取している実態があります。来るべき水が来ないと資源循環どころか資源搾取になってしまいます。

まだまだ世論への浸透が足りませんが、合併を機に長期スパンの方針を決め、清津川も含めて応分の水を戻してもらうために、市として全力をあげて取り組んでいきたいと思っています。

変動型維持流量が 信濃川を救う

宮川 川の水利用には発電用水、農業用水などいろんな形態があります。昨年の震災で農業用ダムもJRのダムも被災しました。これらをきちんと直した上で、水利権更新のときに、一定の維持流量を保って取水する合意を取り交わす必要があります。流域間の調整はなかなか大変ですが、関係者で構成する協議会などでよく検討していくことが大切です。

大熊 現在の信濃川の維持流量毎秒7.7m³に対して毎秒最大317.7m³の

るもので、津軽海峡トンネル、ドーバー海峡トンネルと難工事を次々に完成させた。JR信濃川発電所の取水工事、トンネル技術温存のために実施されたという側面があると思います。しかしこの地域の地層は2、000mの深さまで泥のたい積層です。非常に柔らかく水がたまりやすいので、地震でひと揺れしたらひとたまりもありません。昨年の地震で浅河原と小千谷の調整地が決壊寸前だったのもこのためです。そのような危険な地盤に立地している発電所は早く止めて、昔のままの信濃川を返してほしいと思います。

今の東京は越後人が作った、と言われるほど、この地域の次男・三男はこぞって田舎の身上を持って東京に出ました。そのおかげで東京があることを認識してもらいたいし、国土交通省や環境省などからも十分に指導してもらいたいと思います。

清津川の水は 清津川に返して

山本 清津川の水は、大正12年から東京電力によって取水が始まって以来80年にわたって発電に利用され、しかもその水は一滴も清津川には戻らず、水系の違う魚野川に流されているという実態があります。これが清津川のみならず信濃川の枯渇にも



取水がされており、利用率は9割近くにもなります。これを、毎秒最大317.7m³はそのままに、流入量のうち6〜7割程度の取水とし、それ以外は放流するという変動型の維持流量とすれば、約33%を信濃川に戻すことができるようになります。水力発電では水利権は30年、更新期限を10年としている場合もあります。法律で決められているわけではないので、これらも含めて交渉の場で調整していくことも必要でしょう。

最後に、「川に水を取り戻す」宣言が池田和彦(社)十日町青年会議所理事長によって力強く朗読され、会の幕を閉じました。

私たちは、信濃川も清津川も身近な川として認識しています。そして、慢性的な水不足になっていることも知っています。でも、そのことを自分たちの生活の問題として真剣に考え、川の水を取り戻すために実際に行動に移すことはあまりしていないように思います。

ただ眺めているだけではなく、まづ川に近づき、水に触れてみることから始めてみませんか。

親善使節団がイタリア・コモ市を訪問

十日町・コモ姉妹都市提携30周年

11月3日（文化の日）～8日（火）、十日町市とイタリア・コモ市の姉妹都市提携30周年を記念して十日町市親善使節団（団長・田口直人市長）75人がコモ市を訪問しました。一行は滞在中、さまざまな記念行事に参加し、姉妹都市提携30周年を祝福するとともに互いの交流をより一層深めました。また、十日町・コモ姉妹都市交流協会（小川徳久会長）とコモ市の民間交流団体であるファミリア・コマスカ協会（ピエルチエーザレ・ボルドーリ会長）は、今後に向けた新たな取り組みを確認し合うなど、実り多い親善訪問となりました。



ブルーニ市長へ記念品「わらべ」を贈る田口市長



ファビオ・フィリッツイ校児童へ川治小児童からのプレゼント贈呈

コモ市の姉妹都市が集合

十日町市とコモ市は、1975年（昭和50年）に姉妹都市の盟約を結んで以来、5年ごとに親善使節団の相互訪問を行っています。交流30周年を迎えた今年、7月にはコモ市の親善使節団とコモ・十日町平和の旅使節団を十日町市に迎えました。そして今回、日本文化を紹介するメンバーを含む75人が市親善使節団としてコモ市を訪れました。

コモ市は十日町市のほか、フルダ市（ドイツ）、ナブルス市（パレスチナ）、ネターニヤ市（イスラエル）の3市と姉妹都市提携を結んでいます。今回、コモ市はすべての姉妹都市を招待して姉妹都市フェスタを開催し、多彩な記念行事で各使節団を歓迎しました。また、古い町並みが残る市街地には、至るところに5か国の国旗が飾られ、歓迎ムードを一層盛り上げていました。

多彩な記念行事で使節団を歓迎

4日は、4市の使節団が市立図書館に集まり、盛大に記念式典が行われました。式典では最初、コモ市とネターニヤ市との間で姉妹都市提携の調印式が行われました。現在も深刻な紛争状態にあるイスラエルとパレスチナ両国の都市と姉妹都市になることで、和平のために積極的に動くこととするコモ市の強い意思を内外に示すものとなりました。

引き続き行われた30周年記念式典では、田口市長が「この30年間の交流で両市の友好の絆は、一層深まりました」とあいさつ。コモ市のステファノ・ブルーニ市長が、「7月の訪問では、十日町市のすばらしい歓迎に感謝します」とお礼の言葉を述べました。田口市長は、記念品として藤巻秀正さん（島）が制作した木彫レリーフをブルーニ市長に贈呈。関勝造さん・アツ子さん夫妻（南魚沼市）が津軽三味線の演奏と日本民謡を披露し、式典を大いに盛り上げ



各国使節団が参加して朝の市街地をパレード

ました。また、平成7年に姉妹校となった川治小学校とファビオ・フィリッツイ校は今年、提携10周年を迎えました。これを記念して池田隆校長などが同校を訪問し、川治小児童が制作した絵画や習字などの作品をコモ市の児童へプレゼントしました。

寿司とそばは大好評

5日は各国の使節団が参加し、コモ市役所とドーモ広場、ボルタ広場、市立図書館のコースで市中パレードが行われました。パレード開始に合わせたかのように雨が止み、中世の騎士や女性の衣装を身に着けた人たちと鼓隊を先頭に市街地を行進。ドーモ広場では、アレッサンドロ・ボルタ楽団による5か国の国歌演奏後、姉妹都市各国の国旗などを投げ合う見事な曲芸が披露され、つめか

けた大勢の市民や観光客から大きな拍手と歓声があがりました。ゴールの市立図書館では、「コモ・十日町平和の旅」写真展の開会式が行われ、リーダーのルカ・マルキオさんがブルーニ市長や来場者に困難を極めた旅の様子を解説しました。

その後、日本の音楽や食や紹介するイベント「コモ・十日町ウィーク」が行われました。関さん夫妻が日本民謡を演奏し、小林博さん（加賀糸

市民レベルの新たな交流へ

屋町）が寿司を、小林均さん（本町4）がそばを振る舞うなど、大勢のコモ市民にも大好評でした。

4日夜に行われたコモ市主催の晩さん会には、ファミリア・コマスカ協会から約60人が出席し、これまでの姉妹都市交流協会との親密な交流を物語るものとなりました。席上、村尾隆副会長がボルドーリ会長から長年にわたる功績で表彰され、出席者は大きな喜びに包まれました。

6日はコモ市に滞在した45人が、昨年の十日町石彫シンポジウムに参加したマッシモ・クレリチさんの彫刻展や姉妹都市交流協会が25周年を記念してコモ市に贈った藤巻秀正さん制作の「友愛」像、ボルタ神殿などを見学しました。また、この日に行われた両協会の会談では、青少年の交換留学や写真展の開催、ワインの輸入販売などの事業を行っていくことで合意しました。

30周年を迎えた十日町市とコモ市の姉妹都市交流は、今後も経済や文化面での新たな展開が期待されます。今回の訪問を機に、コモ市への理解をさらに深め、市民レベルでの交流を大きく広げていきたいと思います。



▲30周年の記念ケーキにナイフを入れる両市長



▲市立図書館で開催された「コモ十日町平和の旅」写真展表彰を受ける村尾副会長



おめでとうございます！

叙勲・表彰

秋の叙勲が11月3日（文化の日）に発表されました。また、さまざまな分野で永年にわたり活躍・貢献した皆さんが国・県から表彰されました。晴れの栄誉に輝いた皆さん、おめでとうございます。

旭日双光章

（地方自治功労）



村山隆太郎さん
（西浦町東・75歳）

永年にわたる地方自治進展のための功績が認められ、村山隆太郎さんが秋の叙勲に輝きました。

村山さんは、昭和58年5月、十日町市議会議員に初当選以来、平成15年4月までの5期20年にわたり、市議会副議長をはじめ、社会経済常任委員会副委員長や水資源対策特別委員会委員長など要職を歴任してきました。また、市議会議員として豪雪対策事業、区画整理事業の進展、農業生産基盤の整備などにも多くの功績を残しました。

受章にあたり村山さんは、「情報館や猿倉ダム、総合公園などの用地交渉は記憶に新しいです。農地法にひっきり苦勞したこともあったし、職員と東京や横浜まで交渉に行ったこともありました。これまでやってこれたのは、多方面に渡り支持者の後ろだてがあったからこそ感謝しています」と話していました。

瑞宝単光章

（消防功労）



黒部昭一さん
（四日町1・75歳）

永年にわたり、消防団業務に従事した功労で、黒部昭一さんが秋の叙勲に輝きました。

黒部さんは、昭和33年に十日町市消防団に入団以来、平成11年に退団するまでの41年間、消防団員として地域の火災予防や安全活動に尽力。この間、十日町市消防団分団長などを歴任し、消防団の育成・強化に多大な功績を残しました。また、豊富な知識・経験を生かして幾多の現場で活動・指揮するなど、抜群の実行力と卓越した手腕は後輩消防団員の模範となりました。

受章にあたり黒部さんは、「体の丈夫な自分が地域の役に立つならと入団以来、団員の仲間意識や分団のまとまりを大切に、技術向上・競技会にも力を入れてきました。40年以上務めることができたのも、先輩方の指導や多くの仲間のお陰です。感謝しています」と話していました。

瑞宝単光章

（統計功労）



庭野榮松さん
（田川町2・享年75）

永年にわたり、統計業務に従事した功労で、庭野榮松さんが秋の叙勲に輝きました。

庭野さんは、昭和35年の国勢調査に従事以来、43年の永きにわたり各種統計調査に尽力。工業統計調査に32回、国勢調査・農林業センサス・商業統計調査・事業所企業統計調査にそれぞれ9回、住宅統計調査に4回従事するなど、統計調査の充実発展に大きく貢献しました。また、事業所や地域住民からの信望も厚く、ほかの調査員の模範となりました。

「冬にかんじきがけで調査に行くと、お昼を出してくれるところもありました。協力してくださった皆様に感謝します。これからも地域のお役に立てるよう精進します」と受章の喜びを語っていた庭野さんでしたが、病氣療養中の11月6日(日)、容態が急変して死去しました。ごめい福をお祈りいたします。

厚生労働大臣表彰



岡田トシエさん
（中町・76歳）

永年にわたり、母子保健業務に従事した功労で、岡田トシエさんが厚生労働大臣表彰に輝きました。

岡田さんは、昭和19年から助産師として地域の母子への栄養改善や生

厚生労働大臣表彰



川上浩三さん
（駅通り・66歳）

永年にわたり、食品衛生の向上に貢献した功労で、川上浩三さんが厚生労働大臣表彰に輝きました。

川上さんは、昭和50年に飲食店組合長に就任し、以来十日町食品衛生

全国簡易水道協議会会長表彰



関谷達治さん
（室野・70歳）

水道行政発展に貢献した功績で、関谷達治さんが全国簡易水道協議会会長表彰に輝きました。

関谷さんは、平成元年5月に旧松代町長に就任以来、16年間にわたり簡易水道の普及率向上とミニダムによる水源確保に力を注ぎました。その間、新潟県水道協会副会長、同会長代行などを務め、新潟県の水道行政全般の発展に貢献しました。

関谷さんは、「地域全体で受けた賞。感激です」と話していました。

全国地区衛生組織連合会会長表彰



池田士郎さん
（本町7-2・79歳）

地区衛生活動に貢献した功績で、

秋期善行表彰



西川勝二さん
（四日町3・67歳）

地域の青少年指導に貢献した功績で、西川勝二さんが(社)日本善行会の17年度秋期善行表彰に輝きました。

西川さんは、昭和63年から平成17年3月まで十日町市少年補導委員として青少年の健全育成に尽力。また、昭和59年から現在まで地域の健全育成役員を務め、広報紙「若杉」の発行・編集に携わるなど、青少年の有害環境浄化にも精力的に取り組んでいます。

西川さんは、「何よりも、地域に健全育成活動の基盤ができたことが一番の誇りです」と話していました。

税金関係の各種説明会を実施します

	日	時	対 象 者	会 場
青色決算説明会	12月 5 日(月)	13:30～15:00	川西地域農業所得者	JA十日町上野支店
	12月 7 日(水)	13:30～15:00	松代・松之山地域営庶業所得者	松代ふるさと会館
		13:30～15:00	十日町地域農業所得者	J A 十日町本店
	12月 8 日(木)	10:00～11:30	十日町地域営庶業所得者	市民会館
		13:30～15:00		
	12月 9 日(金)	9:30～11:30	松代・松之山地域農業所得者	松代総合センター
		13:30～15:30	中里地域農業所得者	中里総合センター
消費税説明会	12月 5 日(月)	15:00～16:00	川西地域農業所得者	JA十日町上野支店
	12月 7 日(水)	15:00～16:00	十日町・中里・松代・松之山地域農業所得者	J A 十日町本店
収支計算説明会	12月 5 日(月)	9:30～11:30	川西地域農業所得者	JA十日町上野支店
	12月 7 日(水)	9:30～11:30	十日町・中里・松代・松之山地域農業所得者	J A 十日町本店

※消費税説明会・収支計算説明会の対象者には、個別に案内します。

問合せ

十日町税務署

☎752-3181

中学生の税に関する作文・標語

【作文の部】

▼県知事賞

▼十日町納税貯蓄組合連合会長賞

中島恵利香（松之山中3年）
「国民として考える」

▼新潟県納税貯蓄組合 総連合会優秀賞

▼十日町税務署長賞

廣瀬瑠実（南中3年）

▼関東信越税理士会十日町支部長賞

小野島彬子（松代中3年）

▼十日町市租税教育推進協議会長賞 最優秀賞

鈴木晃人（南中3年）
「誰のための税金か」

優秀賞

齋木美夏（十日町中3年）
村山加奈（中条中3年）
渡辺真衣（南中3年）
星名叶恵（川西中3年）
金澤 涼（中里中3年）

【標語の部】

▼関東信越国税局長賞優秀

栗林沙織（中条中3年）
「納めよう
住みよい社会を 築く税」

▼関東信越国税局長賞佳作

関 一 道（下条中3年）

▼新潟県租税教育推進協議会長賞

大島亜由美（十日町中2年）

▼十日町市租税教育推進協議会長賞 最優秀賞

久保田理美（松之山中2年）
「支えます
あなたの未来を 税金が」

優秀賞

根津亜美（十日町中3年）
小宮山由実（中条中3年）
榎澤愛里（南中3年）
酒井美和子（吉田中3年）
生越勝大（下条中3年）
小林朋子（水沢中1年）
片桐知美（川西中2年）
廣田 滯（中里中2年）
高野翔汰（松代中3年）
樋口芳恵（松之山中3年）

県知事表彰

芸術・文化功労



藤巻秀正さん
(島・68歳)

永年にわたる芸術・文化活動の功勞で、藤巻秀正さんが県知事表彰に輝きました。藤巻さんは、中学校教職員として子どもたちに美術を教えるかたわら、彫刻家としてロダン大賞展入賞など国内外で活躍するほか地域の芸術・文化活動の進展に貢献。十日町市芸術協会設立や十日町石彫シンポジウム開催など、市の芸術活動分野では常に中心的役割を果たしています。

藤巻さんは、「賞に見合うように、これからも頑張らないといけませんね」と話していました。

保健功労



高橋チエ子さん
(芋川・78歳)

永年にわたる地域保健活動への功勞で、高橋チエ子さんが県知事表彰に輝きました。高橋さんは、昭和27年から

現在に至るまで助産師として地域の母子健康の向上に尽力。また、基本健康診査、訪問指導事業に従事し、老人保健の向上にも貢献しました。平成16年4月からは日本助産師会十日町分会長として後輩の指導にあたっています。受賞にあたり高橋さんは、「今回の受賞は、長く健康で仕事を続けてこられたからだと思っています。家族に感謝したいと思います」と語りました。

食生活改善功労



福崎キヨ子さん
(田麦・61歳)

永年にわたる保健衛生事業への功勞で、福崎キヨ子さんが県知事表彰に輝きました。

福崎さんは、昭和55年から十日町市食生活改善推進委員となり、健全な食生活の実践や生活習慣病予防講習会を開催したほか、老人デイケア会の基礎づくりを行いました。

福崎さんは、「勤めているときは大変でしたが、先輩方の励ましでこれまでやってこれました。地味な仕事ですが、身体が健康のうちは続けていきたいです」と話していました。

商工業功労



吉田貞夫さん
(土市3・72歳)

永年にわたる商工業振興への功勞で、吉田貞夫さんが県知事表彰に輝きました。吉田さんは、昭和61年に水

沢商工会長に就任以来、地域商工業の発展に尽力。この間、県商工会連合会理事を2回務めるなど地域のリーダーとして地域振興や後輩育成などに多大な功績を残しました。受賞にあたり吉田さんは、「これからも会員同志がまとまり、地域の商工業が発展するように頑張りたい。市内の各商工会と連携しながら、知恵を絞って活性化していきたい」と話していました。

大地の芸術祭がふるさとづくり賞 振興奨励賞を受賞

大地の芸術祭がまたまた評価されました。

大地の芸術祭は、今年に入り地域づくり総務大臣表彰、全国税理士共栄会地域文化賞などを受賞していますが、今回、あしたの新潟県を創る運動協会などが主催する第19回ふるさとづくり賞市町村の部の大賞を受賞しました。

そして、新潟県代表として全国大会である「ふるさとづくり賞(財団法人あしたの日本を創る協会、都道府県新生活運動等協議会、読売新聞社、日本放送協会主催)」に推挙された結果、振興奨励賞を受賞しました。

今回の表彰により、これまでの取り組みできた大地の芸術祭(アートネットワーク整備計画)が、地域づくり施策の面でもしっかりと評価されました。これを契機に、来年開催の大地の芸術祭に弾みをつけ、第3回もぜひ成功させましょう。



■職員の初任給の状況

(平成17.4.1現在)

区 分		十 日 町 市		新 潟 県		国	
		初 任 給	採用2年後	初 任 給	採用2年後	初 任 給	採用2年後
一 般 行政職	大学卒	170,700円	184,400円	177,400円	190,200円	(Ⅰ種) 179,800円	198,600円
	高校卒	138,800円	148,500円	143,300円	154,300円	(Ⅱ種) 170,700円	184,400円
						(Ⅲ種) 138,800円	148,500円

※初任給は、それぞれの区分の学校卒業後すぐに採用された場合の月額です。

■職員手当の状況

(平成17.4.1現在)

区 分	十 日 町 市 の 内 容		国 の 内 容	県 の 内 容
毎月決まって支給	扶養手当	●配偶者……………13,500円 ●その他2人目まで……………各6,000円 ●3人目以降……………5,000円	同 じ	同 じ
	住居手当	●借家…月額12,000円を超える家賃を支払っている場合、家賃の額に応じて最高27,000円 ●持家…新築・購入後の5年間…2,500円	同 じ	●借家…月額10,000円以上の家賃の場合最高27,000円 ●自宅…3,100円
	通勤手当	●交通機関（電車・バス等）利用者…負担している運賃の額に応じて1か月あたり最高55,000円 ●交通用具（自動車等）利用者…片道の距離に応じて最低（2km以上5km未満）2,000円、最高（60km以上）24,500円	同 じ	●電車・バス等利用者…同じ ●自動車等利用者…最高32,900円

勤務実績に応じて支給	時間外勤務手当	時間外勤務を命じられた場合に支給	同 じ	同 じ
	特殊勤務手当	●著しく危険、不快または不健康、その他著しく特殊な勤務に従事したときに支給 ・徴収手当・滞納処分手当・用地交渉手当・行旅死病人取扱手当 ・保健手当・防疫等作業手当・動物死体処理手当・雪害作業手当 ・放射線取扱作業手当	同様の手当あり	同様の手当あり
		・特地診療手当	な し	

その他の	期末・勤勉手当	支給割合 6月期 12月期 計 期末手当 1.4月分 1.6月分 3.0月分 勤勉手当 0.7月分 0.7月分 1.4月分	同 じ	同 じ
	職制上の段階、職務の級などによる加算措置あり			
	寒冷地手当	●世帯の状況に応じて最高月額17,800円（11月から3月まで支給）※支給額の減額改定に伴い経過措置があります	同 じ	同 じ
	退職手当	（支給率） 勤続20年 勤続25年 勤続35年 最高限度額 自己都合 21.00月分 33.75月分 47.50月分 59.28月分 勸奨・定年 27.30月分 42.12月分 59.28月分 59.28月分	同 じ	同 じ
	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置（2%～20%加算）			
	（退職時特別昇給 勸奨退職1号）		な し	な し

■特別職の報酬などの決定について

10月24日(月)に十日町市特別職報酬等審議会が開催され、市長からの諮問に対して、現行と同額とする答申がなされました。

■定員適正化計画について

将来の行政需要並びに全国類似団体職員数を考慮し、適正な職員数を定める「定員適正化計画」を策定し、今後の市報でお知らせします。

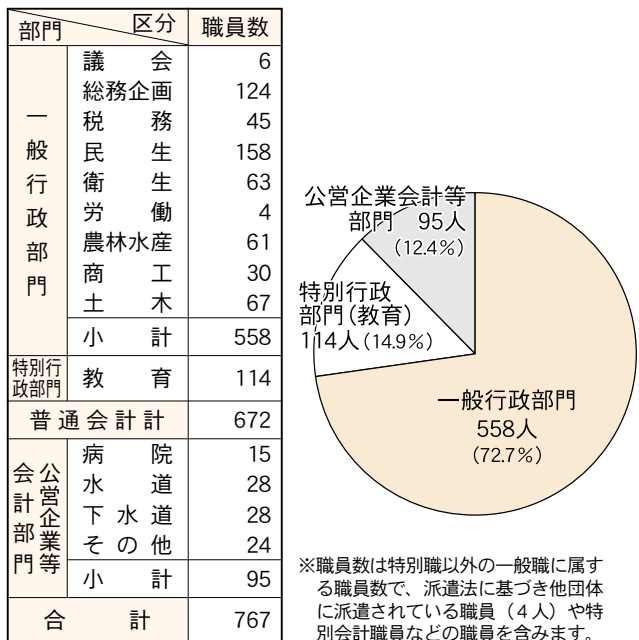
■特別職の報酬などの状況

(平成17.4.1現在)

	区 分	給 料 月 額 など	期 末 手 当
給 料	市 長	833,200円	(17年度支給割合) 3.3月分
	助 役	649,900円	
	収 入 役	592,700円	
	参与(支所長)	530,000円	
	教 育 長	592,700円	
報 酬	議 長	392,000円	(17年度支給割合) 3.3月分
	副 議 長	316,000円	
	議 員	300,000円	

■部門別職員数の状況

(平成17.4.1現在)



■職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

(平成17.4.1現在)

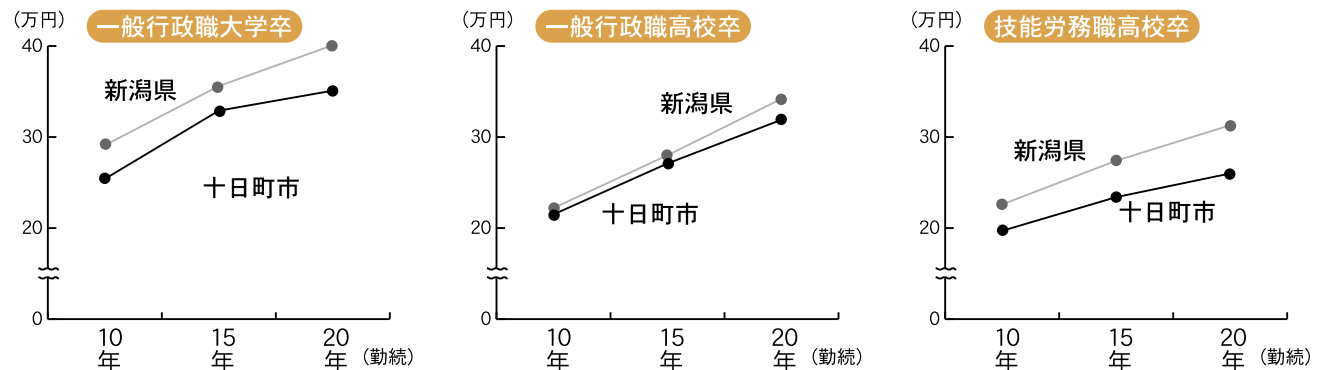
区 分	一 般 行 政 職		技 能 労 務 職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
十日町市	339,000円	43.4歳	303,600円	49.2歳
新 潟 県	361,628円	42.8歳	347,693円	46.3歳
国	329,728円	40.3歳	285,008円	48.1歳

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(平成17.4.1現在)

区 分		十 日 町 市			新 潟 県		
		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	253,938円	328,829円	(勤続年数19年) 350,950円	291,354円	355,958円	400,986円
	高校卒	214,940円	271,350円	318,940円	222,076円	280,390円	341,727円
技能労務職	高校卒	(勤続年数7～11年) 197,000円	(勤続年数14～17年) 233,533円	(勤続年数19～21年) 260,100円	225,700円	274,591円	312,535円

※1 経験年数は、十日町市に採用される前に民間企業などの勤務経験がある場合は、その期間を換算し採用後の年数に加えた年数です。学校卒業後すぐに採用されている場合は、採用後の年数です。
 ※2 新潟県の経験年数区分に該当する職員が3人未満の場合は、() の勤続年数の職員の平均額を比較しました。



十日町地域広域事務組合

■職員手当の状況

(平成17.4.1現在)

	十日町地域広域事務組合			国		
期末手当・勤勉手当	1人当たり平均支給額（16年度）		15億8,847万6,000円	－		
	（17年度支給割合）期末手当		勤勉手当	（17年度支給割合）期末手当		勤勉手当
	3.0月分		1.4月分	3.0月分		1.4月分
	（加算措置の状況）職務上の段階、職務の級などによる加算措置			（加算措置の状況）職務上の段階、職務の級などによる加算措置		
退職手当	（支給率）	自己都合	勤奨・定年	（支給率）	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	21.00月分	27.30月分	勤続20年	21.00月分	27.30月分
	勤続25年	33.75月分	42.12月分	勤続25年	33.75月分	42.12月分
	勤続35年	47.50月分	59.28月分	勤続35年	47.50月分	59.28月分
	最高限度額	59.28月分	59.28月分	最高限度額	59.28月分	59.28月分
	その他の加算措置 （退職時特別昇給 勤奨退職の場合 1号給）			その他の加算措置		

	区 分	全 職 種		
特殊勤務手当	支給実績（16年度決算）		4,257,000円	
	支給職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）		36,697円	
	職員全体に占める手当支給職員の割合（16年度）		97.5%	
	手当の種類（手当数）		4	
	手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
	緊急車運転手当	消防職員	消防作業出動車両の運転士	1回 100円
			救急業務出動車両の運転士	1回 60円
	災害出動手当	消防職員	消防作業に従事	1回 300円
			救急業務に従事	1回 190円
	夜間消防手当	消防職員	勤務時間が深夜の全部を含む消防業務に従事	1回 400円
			勤務時間が深夜の一部を含む消防業務に従事	1回270円（2時間未満の場合220円）
	家畜指導診療業務手当	獣医師	家畜指導診療業務	月額13,200円（所長は7,900円）

時間外勤務手当	支給実績（16年度決算）		31,465,000円	
	職員1人当たり平均支給年額（16年度決算）		294,000円	
	支給実績（15年度決算）		18,119,000円	
	職員1人当たり平均支給年額（15年度決算）		168,000円	

手当名	内容及び支給単価		国の制度との異同	支給実績 （16年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額 （16年度決算）
その他の手当	扶養手当	配偶者 月額13,500円 配偶者以外の扶養親族のうち2人まで 職員に配偶者がある場合 月額 6,000円 職員に扶養親族でない配偶者がある場合 うち1人に月額 6,500円 職員に配偶者がいない場合 うち1人に月額11,000円 （満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子は5,000円加算）	同じ	21,435,500円	238,172円
	住居手当	賃家…月額12,000円を超える家賃を支払っている場合、家賃の額に応じて最高27,000円（家賃の額が55,000円以上の場合）まで支給 持家…新築・購入した場合、5年間月額2,500円	同じ	5,208,500円	217,020円
	通勤手当	交通機関利用者…負担している運賃の額に応じて最高月額55,000円まで支給 交通用具利用者…片道使用距離に応じて2,000円（2km以上5km未満）から最高月額24,500円（60km以上）まで支給	同じ	8,075,100円	74,769円
	管理職手当	管理または監督の地位にある職員に対し給料月額に100分の8から100分の12を乗じた額を支給	同じ	5,728,536円	477,378円
	夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から翌日午前5時までの間に勤務した職員に対し勤務1時間当たりの給与額の100分の25を乗じた額を支給	同じ	7,417,191円	84,286円
	休日勤務手当	休日等に勤務した職員に対し勤務1時間当たりの給与額に100分の125～100分の150を乗じた額を支給	同じ	37,137,159円	426,863円

■平成16年度人件費の状況（普通会計決算）

圏域内基本台帳人口（平17.3.31）	歳出額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率（B/A）	（参考）15年度の人件費率
76,466人	16億4,108万6,000円	6,053万1,000円	7億9,038万7,000円	48.2%	37.1%

■平成17年度職員給与費の状況（普通会計予算）

職員数（A）	給与費				1人当たり給与費（B/A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計（B）	
119人	4億7,874万0,000円	1億2,464万4,000円	1億9,213万6,000円	7億9,552万0,000円	668万5,042円

※1 職員手当には退職手当を含みません。 ※2 給与費は当初予算に計上された額です。

■職員の平均年齢、平均給料月額

区 分	一般行政職		消 防 職		医 療 職	
	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額
広域事務組合	37.6歳	297,900円	40.6歳	331,200円	40.1歳	330,200円
国	40.3歳	329,724円	42.1歳	341,705円		

※1 平均給与月額とは、17年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
※2 消防職について国は、公安職(一)で掲載してあります。
※3 医療職については給料の調整額（獣医師）を含んでいます。

■職員の初任給の状況

(平成17.4.1現在)

区 分		広 域 事 務 組 合		国	
		初 任 給	2年後の給料	初 任 給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	170,700円	184,400円	170,700円	184,400円
	高校卒	138,800円	148,500円	138,800円	148,500円
消防職	大学卒	188,400円	205,700円	188,400円	205,700円
	高校卒	156,700円	170,400円	156,700円	170,400円
医療職	大学卒	202,600円	215,600円		
	高校卒				

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成17.4.1現在)				
区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	(※12年) 301,300円	－	－
	高校卒	－	－	－
消防職	大学卒	293,900円	(※16年) 338,900円	－
	高校卒	272,100円	(※16年) 307,600円	331,900円
医療職	大学卒	(※9年) 385,950円	－	－
	高校卒			

※印は経験年数近似値で算出。一部分は近似値なし。

■広域事務組合の級別職員数の状況

(平成17.4.1現在)

区分	標準的な職務内容		職員数(人)	構成(%)
一般行政職	6級	副参事	1	33.4
	4級	主 任	1	33.3
	2級	主 事	1	33.3
消防職	7級	消防監・消防長	1	0.9
	6級	消防司令長・次長・署長・課長	4	3.5
	5級	消防司令・課長補佐・小隊長・分署長・分遣所長	22	19.1
	4級	消防司令補・係長・副分署長・副分遣所長	27	23.5
	3級	消防士長・主任・分隊長・副分隊長	19	16.5
職	2級	消防副士長・副分隊長	27	23.5
	1級	消防士	15	13.0

■広域事務組合の級別職員数の状況

(平成17.4.1現在)

区分	標準的な職務内容		職員数(人)	構成(%)
一般行政職	5級	家畜指導診療所長	1	33.4
	4級	主任獣医師	1	33.3
	2級	獣医師	1	33.3

※1 当組合の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
※2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

■昇給期間短縮の状況

区 分		全 職 種
16年度	職員数（A）	119人
	普通昇給期間（12～24月）を短縮して昇給した職員数（B）	18人
	比率（B/A）	15.1%
15年度	職員数（A）	120人
	普通昇給期間（12～24月）を短縮して昇給した職員数（B）	17人
	比率（B/A）	14.2%



11月3日(文化の日)、上山集落開発センターで「第1回なかさと食の文化祭」が開催されました。この日は56人が93品の家庭料理を持ち寄り、会場内にとり狭しと愛情がいつぱい込められた料理が並びました。

第1回 なかさと食の文化祭

93品の料理に込められた思いと文化

なかさと食の文化祭

中里支所
☎763-3111

「食」は、人々によって習得・伝達される「文化」が強く表れるものの一つです。なかさと食の文化祭は、食の中から感じることでできる地域の文化を、料理出品者と見学者の皆さんが共有しあうことで再認識するきっかけにしてもらおうと企画されました。

地元食材を一つ以上使う

料理の出品条件は「地元の食材を最低一つは使うこと」。この条件で持ち込まれた家庭料理は、「作ったことがない料理がたくさん。同じ料理でも味が違うところがおもしろい」と、文化祭を見学した大島久美子さん(辛



大正時代のおかね様料理(写真手前)を再現した山本ケンさん、村山シンさん、一恵さんと山本和代さん(右から)

「食」が言うとおり、材料も料理方法も違うものでした。この多種多様な料理が、まさしくこの地域で培われてきた食の文化を表現しています。

料理カードに書かれた思い

一つひとつ手間をかけて作られた

「どこにでもある食材も調理の仕方によっておいしい料理になり、懐かしさも感じた。安心できる食材をいろいろな角度から調理すると新しい発見もあった」と話すのはなかさと食の文化祭実行委員会の島田東一委員長。また、イベントに協力したこぶし会の樋口洋子会長は「一般の人でも多数参加して盛り上がりました。いろいろなあつたけど、やってみて良かったです」と話していました。

新しい発見

地域づくり団体 (仮)なかさと夢ネット 参加者大募集!

中里にしかない良さをみんなで共有し、その良さをいかした地域づくりをしましょう!

- ◆対象 中里地域に住んでいる人
- ◆年会費 2,000円(通信費など)
※今年度は1,000円

◆定例会 月1回

◆取り組み内容(案)

- ・住民のパワーを結集し、夢のあるまちづくりを実践していきます。
- ・中里地域が今後どうあるべきか、中里地域の未来を“わいわいにぎやかに”話し合います。

◆申込み・問合せ

地域振興課自治振興係 ☎763-3111



平鉢、茶碗、花生など作品点数は200点に及ぶ豊富さ。日本各地で採取した土の特性と作家の技とが重層的に折り重なって作られる陶器の魅力に、会場を訪れた人々は目を奪われていました。

今回の展覧会のだ いご味は、何と言っ

この企画展が農舞台で実施されたのも、農耕も陶芸も無機質な土を供用し資することに統一の観点があることからです。これまでの大地の芸術祭でも、多くの陶芸作品がこの地域の風土を造形化し展開されています。農舞台では、これを機会に新たな産業の発掘と地域の魅力づくりにつなげていきたいと期待を込めています。

**豪華絢爛
農舞台
日本のやきもの8人展**

— 妻有焼に向けて —

11月6日(日)からまつだい農舞台で「日本のやきもの8人展」が開催されています。「これほどの豪華メンバーで展覧会を開けることはまずありません」と胸を張るのは農舞台の関口マネージャー。瀬戸、信楽、美濃など日本でも有名な窯元の陶芸家が結集。いずれも現代の陶芸界をリードする8人です。



でも展示作品に直接触れられる(一部除く)ところにあります。形や色合いが発する陶器の誘引力に増して、触れることで感じる作品の重厚さと温もりは格別。その秀美を実感できます。

ぶらり松代 途中下車 仙納川

ほくほく線まつだい駅から高柳方面へ車で10分。田野倉集落と境を隔てて仙納集落はあります。松代地域内の川は、渋海川水系と鯖石川水系に大別されます。鯖石川水系は渋海川水系に比べれば流域・流量ともに小規模であるものの、その源流の多くは松代地域にあります。県道松代高柳線に沿って仙納集落を流れる仙納川も鯖石川水系の支流の一つ。源流は、周囲の山間からの湧水に発し、その量は夏でも多くを湧き続けています。

源流付近には多くの棚田が広がり、行楽客の目を休めます。清涼感をたくわえた豊かな棚田の稲作を支える源流になっているのです。



仙納川
源流付近の棚田

松代の自然

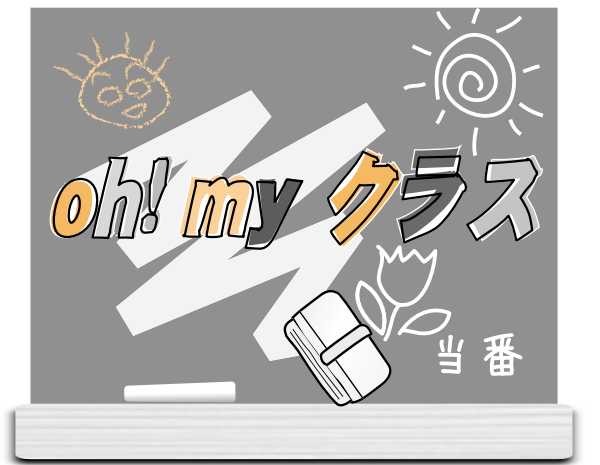
白花ツリフネソウが群生!



秋本番へと移り変わった山の湿地帯は、花盛りを迎えた紅紫色のツリフネソウと黄金色のキツリフネが、ホウセンカに似た花の形をのびに競って咲いていいます。そんな中に純

白のツリフネソウが群生している場所が私の足元の福島地内にあります。その土地の所有者である西潟亮さんは、今年はこの群生の保護に成功したとのことで、白花ツリフネソウの種子を採ってまいてみるかと。白花のタニウツギ、シヨウジョウバカマ、カタクリなどはたまに見かけますが、白花のツリフネソウは珍しい種類です。しかも群生していて、ここ数年増える傾向にあるということは、突然変異から固定種へと定着しつつあるのかな?と素人考えを起こしてしまっています。紅色に見慣れたせいか、純白の花は清楚で新鮮な感じがして好ましい眺めです。

(文と写真 高橋八十八)



南中学校 3 年 4 組

5

体育祭の総合優勝に続き、合唱コンクールでも最優秀賞を獲得した3年4組。男子15人・女子17人が連結し、小さな個人の力をまとめてクラスで大きな力を発揮しています。学級目標は「33人34脚青春走」。先生を含め青春真っただ中の33人が、一人でも欠けることなく卒業というゴールテープを切るために、中学校生活を走り続けています。



栗田航平さん——体育祭ではみんな熱くなり、準備から競技、応援まで協力して一つひとつ得点を積み上げました。合唱コンクールでも、学年優秀賞を逃した前年の雪辱に燃え、納得できるまで練習を重ねました。卒業まで残り数か月、悔いのない中学校生活を送るために、今しかできないことをしていきたいです。

池田綾先生——あまり欲がなく、のんびりしたところがあつたので、体育祭や合唱コンクールで達成感を味わい、自分たちに自信がついたと思います。これからは大きな夢や外の世界を知りたいという気持ちを持ってほしいですね。学級だよりの名前は「よいい、どん!」。転んでもみんなで助け合い、しっかりとゴールまで駆け抜けてほしい。卒業式で胴上げされたら、きつと泣いちゃいますね。



倉俣地区 (旧中里村)

- 川俣町
- 里地山
- 山代
- 芋倉
- 原新
- 重清
- 下田

岸段丘が一望できる「清田山キャンプ場」やヌカエビ、カラス貝、ジュンサイなど珍しい動植物が生息する「重地大池」があります。

芋川には、かけ流し温泉「ゆくら妻有」があります。塩化ナトリウム泉で神経痛や筋肉痛、疲労回復に効果があると地元住民はもちろん、県内外の多くの観光客に喜ばれています。ゆくら妻有のすぐ近くには河川敷公園「清津川フレッシュパーク」があり、ディスコゴルフ大会が開催されるなど地域のコミュニケーションの場となつてい



倉俣地区は、旧中里村の西部に位置し、津南町と隣接しています。

国道353号から清津川に架かる倉俣大橋を渡ると、県道沿いに芋川、倉俣、原町、新里、重地、清田山、下山、田代集落があります。この辺りは中里地域でも専業農家が多い地区で、水稲やアスパラ、ユリ、雪下にんじんなどが盛んに栽培されています。昔は小さな水田が多く、農道も一輪車がやっと通れるほどの道でした。しかし現在は苗場山麓地域開発事業などにより、ほ場整備された水田が広がっています。

この地区には観光名所が数多くあります。まず、国の名勝天然記念物に指定されている田代の七ツ釜。この滝は平成7年4月、融雪出水による土砂崩れで「一番滝」が崩れたのをはじめ、柱状節理の右岸が崩落しましたが、全国初の柱状節理の岩に似せた擬岩を使用して原型に近い形で2年後に復元されました。

七ツ釜の下流には「七ツ釜フィッシングパーク」があり、溪流釣りを楽しむことができます。ほかにも美しい河

おい! 廿日

〈五〉

「名刀蛇切丸」の巻 (浦田)



れ、適齢の息子がいる「野々海池」(長野県栄村)の主は、「蒲生ヶ池は地域随一の大池で、その姫はまれにみる美人だが、ひとつお前さんどこのせがれを婿にもらわねばかの」と縁談を持ち込んだところでした。ところが野々海池の主は、「蒲生ヶ池は田つぼや村の汚水が流れ込むゴミ池だ。そっけんどこへ大事な息子をやられるわけがね。とつとと帰れ!」とけんもほろろでした。

面目をつぶされた鼻毛の池の主がことの次第を蒲生ヶ池の主に告げると、自尊心を傷つけられた蒲生ヶ池の主も烈火のごとく怒り、「この恨みは決戦で晴らす!」と野々海池の一族を成敗することになりました。

ついでには、地域に伝わる名刀を借り受けて決戦に挑みたいのだと、鼻毛の池の主はこ



鼻毛の池

この次第を小坂の主人に申しました。

主人は「なじよも使つてくんねかの」と2尺3寸余の名刀を差し出しました。「戦に勝つたら、野々海池の蛇骨とともに屋根の棟にお返しする」と約束した鼻毛の池の主は、同じように水梨の中屋(屋号)から名刀を借りた蒲生ヶ池の主とともに野々海池の主退治に向かいました。そして、やはり名刀を手に待ちかまえていた野々海池の主と激闘を展開し、ついにこの一族を討ち果たしました。

数日後、小坂と中屋の家の棟には巨大な蛇骨とともにあ



びつくり連続! コモ市の旅

11月3日(文化の日)朝5時、まだ真つ暗な中を総勢75人の参加者は、2台のバスで一路成田空港へ出発です。コモ市到着までバスと飛行機を乗り継いで約21時間、時差がプラス8時間と、とても長い1日となりました。

2日目は、市立図書館講堂で交流30周年記念式典がありました。姉妹都市は十日町市だけでなく、今回交流調印したイスラエル・ネターニヤ市を含め、ドイツ、パレスチナの4か国を招いての合同交流式典でした。平和へのコンセプトを強く持ったコモ市の交流活動ですが、びつくりしたのは、紛争が続くイスラエルとパレスチナの都市を同

時に招いて交流式典をしたことでした。当然マスコミも大きく取り上げていました。

翌日の十日町・コモウィークでは生そばと生寿司のもてなしを行い、コモ市民は大変な喜びようでした。ちなみにイタリア料理の味は、思っていたより日本人好みだなと思いました。みな大食漢なのにはびっくり。私たちの2倍は食べていました。私たちが晩さん会が長時間なのにまたびつくり、3〜5時間をかけてよくしゃべり、よく食べ、よく飲むのでした。十日町組は疲労も重なり、途中でコックリコックリの連発でした。

もう一つのびつくりは、石と木の文化を大切にして、とても古い建物が多いこと。800年も経っている家もあり、何十代も誇りを持って大切にに使っていることでした。コモ湖や周囲の景観とてもマッチして美しく、ダ・ビンチを輩出する洗練されたイタリアの美の蓄積にノックアウトでした。

平和とアートと絹織物の発展のために、長いおつき合いができるといいなと思いが、帰途に着きました。

支えていたいた皆様、ありがとうございました。

人もつながる弾！暖！団！まつり

国際交流・音楽交流・地域交流を目的に11月13日(日)、キナーレで「祭りにつながる十日町弾！暖！団まつり」が開催されました。会場には、多国籍飲食店屋台やフリーマーケットが多数出店。アフリカダンスが行われたほか、夜にはアフリカソングユニット「サファイコ」によるライブも行われ、訪れた約300人の聴衆は西アフリカのソウル音楽に酔いしれました。主催者の奥平百合さん(松代)は、「私自身、気持ちが滅入っていたときもあったんですが、震災から1年、市民みんなが元気の出る場所を自分たちの手で創り出したかったんです。今回スタッフとして旧市町村から集まってくれた仲間40人で、また何か企画したいと思っています」と話していました。



ほんもの体験フォーラム
11月5日(土)～7日(月)の3日間、第3回全国ほんもの体験フォーラムinにいがたが開催されました。旧東頸城6町村が運営する越後田舎体験推進協議会が主催したものです。初日に上越市で行われた開会式には、全国から約600人が参加。6日・7日には、松代・松之山地域でも分科会や体験ツアーが実施されました。過疎や高齢化という地域のマイナスイメージを払拭し活力を呼び戻そうと、全国的に脚光を浴びているほんもの体験型観光を通じた地域振興の道を探りました。



収穫の秋 スローフードコンテスト

地元の秋の食材を生かしながら料理自慢の腕を競う「収穫の秋スローフードコンテスト」が11月13日(日)、まつだい農舞台で開催されました。ごはん・おかず・おやつの3部門に36品が出品され、新宿調理師専門学校講師の志田由彦さんや地元識者のほか、一般投票結果を加えて審査されました。おやつ部門で優秀賞を受賞した中村テイさん(松代)の『まぼろし団子』は「嫁に来たころおばあちゃんに作ってもらった忘れられない味」という自慢の逸品。赤キビの粉を練って作ったもので、多くの食通をうならせていました。中村さんは「子どもたちに伝えたい味です」と話していました。グランプリには、鈴木澄子さん(松代)の「糸かぼちゃの煮なます」が選ばれました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報聴係(☎757-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics

芸術の秋、文化の秋、食欲の秋！ 第10回 かわにし白満祭

第10回かわにし白満祭が11月5日(土)・6日(日)の2日間にわたり開催されました。

川西中学校では5日、かわにし夢きやらばんによる演劇「かぐや姫恋響曲」が公演され、6日には、屋台村や錦鯉品評会、民謡とおどりの祭典、大なわとび大会などが行われました。

また、川西総合体育館では両日、川西地域の文化祭が開催されました。



会場を埋めた約600人の観客からは「スーパー素人劇団」の演技・演出に惜しみない拍手が送られました

第18回 白倉自慢会

11月3日(文化の日)、キャンパス白倉では第18回白倉自慢会が開催されました。地場野菜や正月用しめ縄などの出来を競い、販売する年に1度の自慢会。今か今かと待ちかねた300人もの来場者が開場とともに「どっ」と押し寄せ、白菜、大根、人参、長ネギなどところ狭しと並べられた野菜は「あっ」と言う間に完売しました。



審査委員長に俳優の杉浦直樹氏(写真左)を迎えた錦鯉品評会



延べ41組が磨き抜かれた芸を披露した民謡とおどりの祭典



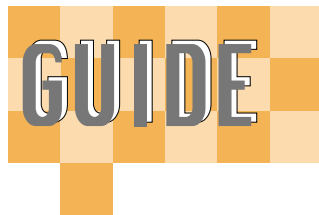
もっと記録を伸ばしたい

中里地域で先月、交通死亡事故「0」1,000日を達成しました。15年1月18日以降、地域内で交通死亡事故がなく、今年10月13日(木)に見事1,000日に到達したものです。中里地域では、警察や交通安全協会をはじめ、老人クラブなどの各団体でも自主的に交通事故防止に努めており、11月3日(文化の日)には達成を記念して高齢者を対象に反射材貼付運動を実施しました。こうした記録が各地域で、そして十日町市全体で達成できるように交通安全を心がけましょう。

走る楽しさを感じてほしい

子どもたちにスポーツの楽しさを教えながら体力の向上を図ってもらおうと11月5日(土)、市陸上競技場で十日町体力アップ教室が開催され、郡市内の小・中学生115人が参加しました。この教室は市陸上競技協会が主催して開かれたもので、当日は元1万m日本記録保持者の片山純子さんを迎え、長距離走の基本練習を中心に行いました。参加者は、芝生の上でもも上げなどを繰り返した後、トラック練習を開始。片山さんは子どもたちを年齢ごとの班に分け、班内で競わせながら長距離走を行いました。参加した男の子は「足を上げて止める練習やリレーが楽しかった」と話していました。





お知らせ・ガイド

市役所 TEL 757-3111

12月のなかよしランド

3歳未満児と保護者のふれあいの場を提供します。●日時 6日(火)・13日(火)・20日(火) (クリスマス) 午前10時～11時※27日(火)は冬休み●会場 サンクロス十日町●申込み・問合せ 中央公民館 (☎757-5011)

おはなしたまてばこ

読み聞かせ、手遊びなどを行います。●日時 12月8日(木) 午前10時～11時●会場 情報館●対象 乳幼児と保護者●問合せ 情報館 (☎750-5100)

どんぐりおはなしのへや

読み聞かせ、パネルシアターなどを行います。●日時 12月

17日(土)午後3時～4時●会場 情報館●問合せ 情報館 (☎750-5100)

すくすく教室

簡単離乳食と育児

赤ちゃんがかむ力をつける食べさせ方や簡単離乳食講習、個別相談です。●日時 12月6日(火)午前10時～11時●会場 十日町保健センター●問合せ 健康支援課母子保健係(内線121)

まったい農舞台

日本のやきもの8人展
妻有焼に向けて

やきもの界を代表する8人の陶芸展です。8人はいずれも大地の芸術祭2006にエントリしています。●日時 18年3月26日(日)までの午前10時～午後5時(入館4時30分まで)●会場 まったい農舞台●入場料 大人500円、小・中学生300円●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・12月29日(木)・1月3日(火)●問合せ まったい農舞台 (☎595-6180)

第21回民謡舞踊大競演会
うたとおどりの祭典

特別企画「水戸黄門唄と踊りの漫遊記」の公演も行います。

経営革新セミナー

●日時 12月5日(月)午後1時30分～3時30分●会場 クロス10●参加費 無料●講師 平澤明氏(マーケティングオフィス&代表)●内容 ①経営革新・企業再生に関する講演・経営革新のヒントと事業見直し②中小企業新事業活動促進法概要・活用法の説明など●申込み・問合せ 申込書(問合せ先に配置)を十日町商工会議所(☎757-5111)に提出

ごみ半減県民運動
実践活動報告会

ごみ半減運動にかかわっている人々によるパネルディスカッションです。●日時 12月9日(金)午後1時～4時●会場 南魚沼地域振興局(南魚沼市)●問合せ 南魚沼地域振興局健康福祉環境部 (☎025-772-8154)

クロス10シメナワ教室

●日時 12月10日(土)午前9時～午後3時●会場 クロス10●参加費 1,000円(追加のワラは料金別途)●定員 先着40人●申込み・問合せ クロス10 (☎757-2323)

十日町おやこ劇場
震災復興祈念事業
西遊記〜天竺への道〜

劇団むすび座による大型人形劇です。子どもから大人まで楽しめます。●日時 12月10日(土)午後3時●会場 市民会館●入場料 入会金1家族1,000円+年中児以上1人月額700円※会員制、当日入会可●申込み・問合せ 加賀書院 (☎752-2114)

市民書初め大会

●日時 18年1月22日(日)正午～午後3時30分●会場 クロス10●参加費 500円(当日徴収)●申込み 12月25日(日)までに、申込書(書道教室・各公民館に配置)をいずれかの公民館に提出●問合せ 市書道協会・小川圭吉 (☎757-4751)

IHクッキングヒーター
体験料理教室

●会場 東北電力㈱十日町営業所●参加費 500円●定員 各回12人(申込多数の場合抽選)●申込み・問合せ 東北電力㈱十日町営業所 (☎757-1987)

【普段の日に食べても美味しい！

●日時 12月4日(日)午前9時～午後4時30分●会場 クロス10●入場料 1,300円(当日1,500円)●入場券取り扱い クロス10・中央公民館●問合せ 中央公民館 (☎757-2323)

マットピラティスで
シェイプアップ

●日時 12月16日(金)午前10時～11時15分、午後7時30分～8時45分(2回開催)●会場 総合体育館●対象 15歳以上の人(中学生不可)●参加費 無料※要施設使用料●申込み・問合せ スポーツ振興課 (☎752-4377)

知ろう！学ぼう！
障害者自立支援法

障害者自立支援法のポイントをしっかり学んで、新しい制度に向けて準備を進めていきましよう。●日時 12月3日(土)午後2時～4時●会場 サンライズ南魚沼(南魚沼市)●講師 寺田一郎氏(全国精神障害者社会復帰施設協会副理事長)●問合せ エンゼル妻有 (☎750-7180)

お正月料理

かたまり肉酒粕風味煮サラダ仕立てや洋風栗きんとん、甘塩鮭揚げマリネ、かんたん梅雑煮などを作ります。●日時 12月14日(水)午前10時30分～午後1時●申込み締切り 12月8日(木)【カラフルなクリスマス料理！】簡単フライドチキンやクリスマスバスタ、赤いゼリーなどを作ります。●日時 12月17日(土)午前10時30分～午後1時●申込み締切り 12月12日(月)

北越急行㈱社員募集

18年4月1日採用の職員を募集します。●募集職種 運転士、技師(施設・電気)●募集人員 若干名●受付期間 12月1日(木)～19日(月)●申込み・問合せ 北越急行㈱総務課 (☎025-770-2820)

(福)十日町寿福祉会職員募集

●募集職種・人数 ①理学療養士1人②看護職員1人●受験資格 ①理学療養士の資格を有し自動車運転免許を有する人②看護師または准看護師の資格を有

自動車事故による被害者の皆さんへ

～ 交通遺児などへの育成資金貸付け、重度後遺障害者への介護料支給を紹介します ～

交通遺児などへの育成資金貸付け

自動車事故で保護者が亡くなられたり、重度の後遺障害者になられたりした家庭に、国の資金をお貸ししています。

- ◆貸付対象 交通事故で保護者を亡くした0歳から中学校卒業までの子ども
- ◆貸付金額 初めに一時金、中学校まで毎月小中学校入学時に入学支度金
- ◆利子 無利子
- ◆返還方法 月賦・月賦と半年賦の併用の均等払い
- ◆返還期間 中学校卒業後1年据え置き後20年。ただし、高校・大学に進学した場合は在学期間は返還を猶予

重度後遺障害者への介護料支給

自動車事故により重い障害を受け、介護を必要とする重度後遺障害者を抱える家庭に、介護料を支給しています。

- ◆支給対象
 - ①特I種受給資格者…常時の介護を必要とする人【自賠責保険後遺障害等級認定者及び相当者】の内再重度の人
 - ②I種受給資格者…常時の介護を必要とする人(上記①【】内と同じ)のうち①以外の人
 - ③II種受給資格者…随時の介護を必要とする人(自賠責保険後遺障害等級2級認定者及び相当者)
- ◆支給金額 月額 29,290円～136,880円
介護費用(訪問介護・短期入院など)の負担に応じて上限額の範囲で支給
※短期入院にかかる費用は、上記とは別枠で助成

◆問合せ 自動車事故対策センター新潟主管支所 ☎025-283-1141

子ども博物館パート2

シメナワとハッチンチョウをつくろう！

友だちを誘ってお正月に飾るシメナワ作りに挑戦してみませんか。

- 日時 12月10日(土) 午後1時～4時
- 会場 博物館
- 参加費 300円(材料費・おやつ代)
- 定員 先着20人
- 対象 小学校4年～6年生
- 持ち物 ①カッター②はさみ③定規④筆記用具⑤シメナワを入れる袋
- 申込み・問合せ 12月2日(金)までに、申込書を博物館(☎757-5531)に提出



中越大震災復興記念講演会

震災により情報館に緊急避難した古文書など歴史資料の概要報告と、整理作業の課程で明らかになってきた新資料を紹介する講演会を開催します。

- ◆日時 12月4日(日)午後1時～3時30分
- ◆会場 情報館 視聴覚ホール
- ◆参加費 無料
- ◆内容

【第1部 報告会】

「中越大震災における緊急避難文書の概要報告」
古文書整理ボランティア代表 丸山 克己 氏

【第2部 講演会】

「家掟書にみる縮問屋の暮らし」
新潟県立文書館・元十日町市史編さん執筆員 杉本 耕一 氏

問合せ 十日町市古文書整理ボランティア事務局 ☎750-5100 (情報館内)

し自動車運転免許を有する人●
勤務場所〓三好園しんざまたは
三好園●面接日〓随時●申込み・問合せ〓履歴書特別養護老人ホーム三好園(〒949―8603下条中央通り☎756―2106)に提出

陸・海・空自衛隊専門技術者 自衛隊生徒募集

専門技術者養成のため自衛隊生徒を募集しています。●応募資格〓18年4月1日現在15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業または中等教育学校前期課程修了者●身分〓特別国家公務員(卒業時)●待遇〓給与・賞与支給●問合せ〓自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所(☎0258―33―0256)

自衛官募集

3月・4月要員二等陸・海・空士の募集です。●応募資格〓採用時18歳以上27歳未満の男子●受付期間〓3月要員・12月10日(土)まで、4月要員・18年1月28日(土)まで●試験期日〓3月要員・12月11日(日)、4月要員・18年1月29日(日)●試験会場〓新発田駐屯地●申込み・問合せ〓自衛隊新潟地方連絡部長岡出張所



12月の休館日

●中央公民館〓毎週月曜日・23日(天皇誕生日)・29日(木)〓31日(土)
●博物館〓毎週月曜日・27日(火)〓31日(土)
●情報館〓毎週月曜日・29日(木)〓31日(土)
●総合体育館〓毎週火曜日・29日(木)〓31日(土)

野上修平さん搜索ご協力への御礼

この度の野上修平さん(川治小2年)の搜索につきまして、市民の皆さんをはじめ延べ3,000人の方々から8日間に渡り多大なご協力をいただきました。懸命な搜索と無事を祈る思いも叶わず、大変残念なことに修平さんは11月10日(木)、遺体で発見されました。ここに、修平さんのごめい福を心からお祈りすると共に、搜索にご協力いただいた皆様に深く感謝申し上げます。十日町市教育委員会

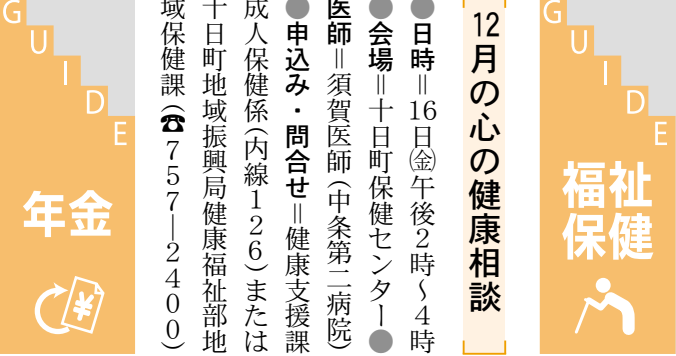
むし歯のないよい歯の子

本庁で10月の3歳児健診を受けた子26人
よい歯の子 住所 保護者

福崎	阿部	樋熊	水落	大川	小我	岡齋	太田	涌井	島田	関口	理帆	光里	崎井	富部	福崎	(六箇山)	(珠川)	(北新田1)	(背戸)	(山際)	(魚之田川)	(四日町新田2)	(太子堂)	(本町7-2)	(西浦町西)	(南鑑坂)	(高島1)	(北鑑坂3)	(新座2)	政治	清克	勝良	隆	和洋	貴夫	品久	治	亨	伸一	和也	文明	秀和	亘
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-------	------	--------	------	------	--------	----------	-------	---------	--------	-------	-------	--------	-------	----	----	----	---	----	----	----	---	---	----	----	----	----	---

川西支所で10月の3歳児健診を受けた子19人
よい歯の子 住所 保護者

大久	数藤	清水	清水	高橋	高橋	畠山	数藤	貝瀬	上村	星名	古澤	中条	奈々	あ翔	翔祐	祐祥	惇	夏芽	真翔	もも	昂也	茉莉	理人	美咲	奈々	あい	翔祐	祐祥	惇	夏芽	真翔	もも	かや	也	桜	ひと	咲	(野口)	(中島町)	(塩辛)	(木島)	(木島)	(伊友)	(伊友)	(山野田)	(発電所通り西)	(発電所通り西)	(元町)	(霜条)	(みのり団地)	(伊友)	克彦	達也	亮	幸雄	幸雄	新一	大和	悟志	光一	禎	桂司	亮佑	裕	武
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---	----	----	----	----	---	---	----	---	------	-------	------	------	------	------	------	-------	----------	----------	------	------	---------	------	----	----	---	----	----	----	----	----	----	---	----	----	---	---



12月の心の健康相談

日時〓16日(金)午後2時〓4時
会場〓十日町保健センター●医師〓須賀医師(中条第二病院)●申込み・問合せ〓健康支援課成人保健係(内線126)または十日町地域振興局健康福祉部地域保健課(☎757―2400)



8月〓11月分の児童扶養手当を振り込みます

児童扶養手当は、離婚などに

より、父と生計を同じくしていない児童を養育している母(養育者)などに支給されます。8月〓11月分までの児童扶養手当を12月9日(金)に受給者の口座に振込みます。●児童扶養手当額〓受給者により異なるので、証書で確認してください●問合せ〓保険年金課年金係(内線167)



支えます あなたの未来を 税金が11月の納税・納付

11月は市・県民税第4期、国民健康保険税第8期及び介護保険料第8期の納付月です。期限内に納めましょう。●問合せ〓税務課・保険年金課

●川西総合体育館〓27日(火)・29日(木)〓31日(土)
●松代総合体育館〓毎週月曜日・29日(木)〓31日(土)

県民手帳は今年から書店で取扱っています

今年から、県民手帳は市内の書店で取扱うことになりました。市役所での取りまとめはしません。●取扱い店〓佐藤教材店・新潟県職員生活協同組合十日町売店・野上書店・HIRASE I遊十日町店・ブックス平沢・松本書店・都屋書店・松文堂・みのりや●問合せ〓総務課統計係(内線217)

高病原性鳥インフルエンザまん延に注意

今年も渡り鳥の渡来による鳥インフルエンザのまん延が懸念される時期となりました。愛玩鶏などを飼育している人は、次のことに注意してください。①えさ、水は毎日取り替える(水道水が一番安全)②鳥小屋の掃除をするときは、マスク・ゴム手袋・ゴム長靴などを着用し、出入りの際は長靴の消毒(逆性せっけん)を行う③鳥小屋に入りした後、うがい・手洗いをする④鳥小屋に野鳥が入らな



全血献血

12月は献血はありません。

労災保険未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されます

労働者を1人でも雇っている事業主は、労災保険の加入手続を行わなければなりません。11月1日(火)から、労災保険未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されました。事業主が労災保険の加入手続を怠っていた期間中に労災事故が発生した場合、さかのぼって保険料を徴集するほかに、労災保険から給付を受けた金額の100%または40%を事業主から徴収することになります。●問合せ〓新潟労働局労働基準部労災補償課(☎025―234―5925)

第57回人権週間(12月4日~10日)

～育てよう 一人一人の人権意識～

人は生まれたときからだれもが人権を持っています。自分の人権を大切にすることはもちろんですが、他人の人権も同じように大切です。思いやりの心とやさしさを忘れずに、心豊かな社会を実現させましょう。

人を差別したり、誹謗中傷したりすることは許されません。だれが書いたかわからない落書きが、多くの人を傷つけます。地域の中から、やさしさと思いやりを育てましょう。差別落書きを見つけたり、「これは人権問題ではないだろうか」と感じたり、困りごとや心配ごとがあったりしたら、法務局や人権擁護委員にお気軽にご相談ください。

相談は無料です。秘密は固く守られます。

【常設相談所】 新潟地方法務局十日町支局 ☎752-2575

※最寄りの人権擁護委員の住所・氏名は、法務局・市役所へお尋ねください。

12月の交通安全キャンペーン

冬の交通事故防止運動

期間 12月11日(日)~20日(火)

スローガン
「冬の道カチっとしめよう心とベルト」



運動の重点

- ・飲酒運転の追放
- ・高齢者の交通事故防止
- ・シートベルト着用の徹底

10月の交通事故発生状況 ()内は1月からの累計

年	発生件数	死者数	負傷者数
17年	25 (262)	1 (6)	30 (336)
16年	19 (239)	0 (10)	19 (293)

●休日救急医

期 日	医療機関名	住 所	電話番号
4 日(日)	池田医院	本町西 1	752-2581
11 日(日)	山口医院 松之山診療所	袋町中 松之山	752-2174 596-2240
18 日(日)	富田医院 上村病院	上新井 田中	761-0200 763-2111
23 日(祝)	大熊内科医院	山本町1	757-7066
25 日(日)	川西診療所	高原田	768-2034
29 日(木)	大熊内科医院	山本町1	757-7066

●乳幼児健診

※在住する本庁または各支所内の会場で受けてください

◎持ち物…母子手帳・問診票、着替えやおむつなど必要なもの、目と耳のアンケート（3歳児健診）
◎対象の期日に受診できなかったときは、住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎3歳児健診前に検査セットを送りますので、届かない人は住んでいる本庁または各支所へ連絡してください。
◎十日町・川西会場での1歳6か月児以降の健診は歯科健診があります。歯みがきをしてきてください。

十日町 会場：十日町保健センター

事 業 名	期 日	受付時間	対 象 児
3 歳児健診	8 日(木)	午後1時～1時30分	14年 6 月 生まれの幼児
1歳6か月児健診	14 日(木)	午後1時～1時30分	16年 6 月 生まれの幼児
4 か月児健診	21 日(木)	午後1時～1時30分	17年 8 月 生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	今月はお休みです		
10か月児身体測定	21 日(木)	午前9時15分～10時	17年 2 月 生まれの乳児

乳幼児予防接種・健康相談・休日救急医・乳幼児健診の問合せ

十日町本庁(代表) ☎757-3111	川西支所(健康福祉課直通) ☎768-4957	中里支所(健康福祉課直通) ☎763-3121	松代支所(代表) ☎597-2220	松之山支所(健康福祉課直通) ☎596-2169
------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------------

うです。良さを知らせてくれることもあるよ事か、昔の製品の良さを知らせてくれることもあるよ

▼「川は公道と同じ、だれのものでもありません。人力の舟なら免許も要りません。」

▼信濃川の川下りを企画したJ.C信濃川委員会の皆さんが、「だれにどうやって許可を取ったのか」とよく聞かれたときに答えたことばです。

▼「私たちはふだん、「許可」「申請」「権利」「義務」「責任」「処分」…などということばにとっぷりと浸かり、ときにはそれを盾に主張し、ときにはそのことばにおびえながら暮らしています。どうも日常のなんでもかんでもが「決めごと」の中で動いているような錯覚に陥っているようです。

▼「だれのものでもない自由な世界」は、実は身近にもっとたくさんあるのかもしれない。

▼「昨年の豪雪の際、アルミのスコップと柄がプラスチックのスノーダンプを併せて3つ駄目にし、改めてこの地域の雪の重さというものを実感しました。そして、重くて使いにくくても、鉄製品には鉄製品の良さというものがあるということも実感しました。」

▼現在、調理器具の世界でも鉄製品からアルミやステンレス製品に主流が移っていて、焼けこげがとれにくい鉄の調理器具を使うことはほとんどなくなりました。しかし、最近になって貧血の子どもが増えたことをきっかけに、鉄製品が持つ貧血予防の効果に注目が集まっています。19年ぶりの豪雪や子どもたちの貧血といったよくない出来事か、昔の製品の良さを知らせてくれることもあるよ

（南）

（わ）

（南）

（わ）

おはよう

●乳幼児予防接種

予防接種は、住んでいる本庁または各支所内の会場で受けることが基本ですが、別の支所でも接種できます。ただし、ほかの支所で接種する場合は、接種を受けようとする支所へ前日までに必ず連絡してください。
BCGは対象期間が短いので、早めに接種しましょう。

注意事項

- ・「予防接種と子どもの健康」を必ず読んでください。
- ・受付時間を厳守してください。遅れると接種できないことがあります。
- ・ほかの予防接種との接種間隔に注意してください。
- ・対象年齢を過ぎると医療機関での任意接種（自己費用負担）になります。

持参するもの

- ・母子健康手帳（忘れると接種できません）
- ・予診票
- ・体温計

三種混合

対象者…接種日現在で生後6か月～7歳6か月未満

松之山支所	健康福祉課	※松代・松之山支所合同実施
3 回目	追加（予備日）	
12月 8 日(木)	18年1月12日(木)	
会 場…松之山診療所	受付時間…午後1時～1時45分	

●健康相談 保健師による相談

期 日	会 場	受付時間
5 日(月)・19 日(月)	十日町保健センター	午前9時～11時30分
13 日(火)	新座コミュニティセンター	午前9時～11時30分
	大井田コミュニティセンター	午後1時30分～4時
	川治公民館	午前9時～11時30分
15 日(木)	吉田就業改善センター	午前9時～11時30分
	吉田山谷集会所	午後1時30分～4時
	羽根川荘	午前9時～11時30分
16 日(金)	水沢公民館	午前9時～11時30分
	平成園	午後1時30分～4時
	中条公民館	午前9時～11時30分
20 日(火)	北原集落センター	午後1時30分～4時
	下条公民館	午前9時～11時30分
	上新田自治会館	午後1時30分～4時
26 日(月)	川西保健センター	午前9時～午後4時30分
	中里総合センター	午前9時～11時
	松代支所	午前9時～11時
26 日(月)	松之山支所	午前8時30分～午後5時
	※健康手帳のある人はご持参ください。	

BCG

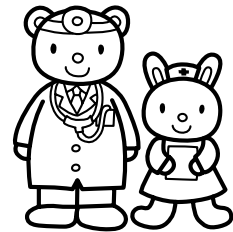
対象者…接種日現在生後3か月～6か月未満

十日町本庁	健康支援課
期 日	16 日(金)
対 象 児	17年 6 月18日～9 月17日生まれ
受付時間	午後 1 時30分～2 時15分
会 場	十日町保健センター

川西支所 健康福祉課

期 日	7 日(水)
対 象 児	17年 6 月 9 日～9 月 8 日生まれ
受付時間	午後 1 時45分～2 時30分
会 場	川西福祉センター

※1月のBCGは、17日(水)松代総合センターで実施します



●高齢者職業相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後5時
会場：高齢者職業相談室（サンクロス十日町内）
おおむね45歳以上が対象です

●定例行政相談

毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
会場：市民相談室・行政相談室

●法律相談

電話で市民生活課市民係へ要予約
毎週木曜日 午後1時30分～4時
会場：市民相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談

毎月第2・第4木曜日
午前10時～正午、午後1時～3時
会場：クロス10

●年金保険料納付相談会

10 日(土)・11 日(日) 午前10時～午後4時
会場：クロス10

各相談とも29 日(木)～31 日(土)はお休みします

●心配ごと相談

問合せ 社会福祉協議会 ☎750-5010
会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後1時30分～4時
▽十日町本所 毎週木曜日 ※29日を除く
▽松之山支所 6 日(火) ▽松代支所 2 日(金)
▽中里支所 16 日(金) ▽川西支所 20 日(火)



とよかまち イチオシ

文化財建造物マッ

現代アートだけでなく、歴史を重ねた建造物も数多くある十日町市。今回は、文化財に指定・登録されている市内の建造物を紹介します。文化の秋、各地に残る文化財建造物を巡り歩いてみませんか。



国登録文化財

長栄山 西永寺 (ちようえいざんさいえいじ)

元龜3年(1572)、上杉謙信配下の節黒城主上野氏が創建。天保6年(1835)の上野大火で焼失後、嘉永元年(1848)に再建され現在に至っています。規模が大きく入母屋造りの豪壮な屋根、彫刻で埋められた総ケヤキの向拝や欄間などが特徴です。

▼場所: 上野

▼問合せ: 川西観光協会 ☎768-4951



県指定文化財

神宮寺観音堂・山門



美しい茅葺屋根を持つ神宮寺の観音堂と山門。豪雪地には希に見る大規模建造物であり、

豪壮華麗なたたずまいは当地方の近世社寺建築の傑作として文化史上に重要な位置を占めています。

▼場所: 四日町2

▼問合せ: 博物館 ☎757-5531

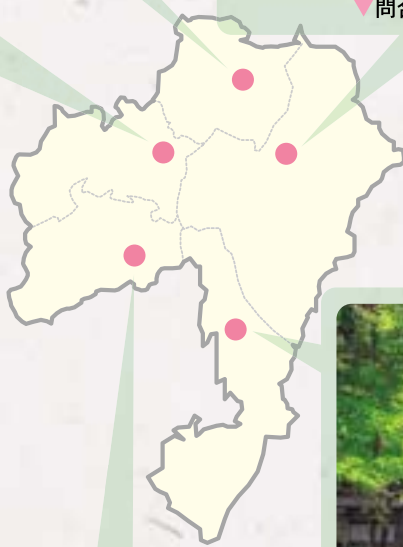


国指定重要文化財 松苧 (まつお) 神社

大同2年(807)の本殿創建以降、数回の遷座改築を重ね、明応6年(1497)に現在の地に建立されたと伝えられている松苧神社。昭和53年に国の重要文化財に指定されました。武運長久、男児の守神として知られ、上杉謙信も関東管領職に就いたときに短刀と軍配を奉納したとされています。

▼場所: 犬伏

▼問合せ: まつだい観光協会 ☎597-3000



市指定文化財(雲板)

草玉山 東光寺 (そうぎょくざんとうこうじ)

600年もの歴史をもち、享保13年(1728)10月落慶の現在の本堂には、宝物として嘉吉(かきつ)元年(1411)記念銘のある銅製雲板(市文化財指定)や折れた松の立木をそのまま浮き彫りにした芸術品「立木観音堂」を安置しています。

▼場所: 倉俣

▼問合せ: なかさと清津観光協会 ☎763-3168



国登録文化財 凌雲閣 松之山ホテル本館

昭和12年建築の温泉旅館の本館。3階建、入母屋造り、檼瓦葺で大屋根に千鳥破風を付しています。客室などには銘木が使われ、座敷飾りなど手の込んだ細工となっており、内外とも風格あるたたずまいを残しています。

▼場所: 天水越

▼問合せ: 松之山観光協会
☎596-3011



携帯サイト

